

2018年4月2日

【入社式挨拶】

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。

本日、ここに総合職15名、事務職6名、計21名の皆さんが正式に入社されることになりました。筆記試験受験者総数1,089名、52倍率という厳しい入社試験を経て今日を迎えられた事をあらためて当社を代表して心から歓迎いたします。

当社は、2010年度から「8期連続増益」「内5期連続最高益」を達成いたしました。この勢いで本日から始まる2018年度の「9期連続増益」に向けて全社一丸となりチャレンジしていくので、新入社員21名の皆さんもその一員であることをしっかりと心に叩き込んでおいて頂きたいと思っております。当社は、若手社員および女性社員も思い切り活躍できる機会・場面が年々増えてきていると確信しております。また当社は、社長を含め、評論家は一切不要の企業であり、全社員参加による「各論・具体論」をベースとした「現場重視」の企業です。この社風に一日も早く慣れ、一日も早く自分の意見が述べられるように努力して下さい。

経営環境としては、比較的安定した経営基盤の国内市場展開と、リスクも伴うが拡大・成長の可能性が非常に大きい海外市場展開にさらにチャレンジを加速する「両輪」の経営戦略で2018年度も臨んでいくつもりです。海外市場では、特に巨大な消費市場の中国には資金・人材をさらに投資・投入していく計画です。ただし、世界市場経済は刻々と変化しており、物量・物流も変化しています。よって、固定概念は禁物であり、客先・市場などからの現場情報収集は益々重要になってきており、その情報を的確に分析・判断する柔軟な経営感覚がさらに求められる時代に突入しています。皆さんには、この「現場感覚」を一日も早く身に付けて頂きたいのですが、今はこの「現場感覚」という言葉、その意味だけでも頭に入れておいて頂きたいと思っております。

「8期連続増益」という偉業も、社員一丸となった毎期の努力・実績の積み重ねの賜物であり、結果として企業も安定経営できる体力も付き、その企業で安心して働ける社員の喜びにも繋がるものと確信しております。つまり、皆さんも満塁ホームランによる逆転勝利を夢見ずに、しっかりと「日々の努力」「日々の実績」を心がけて頂きたいと思っております。

最後になりますが、以上述べた「現場主義」「各論・具体論」「日々の努力・実績」という言葉・意味をしっかりと頭に入れて、本日より同じ目的に向かって一緒に頑張っていきましょう。本日は、誠におめでとうございます。

伊藤忠ロジスティクス株式会社
代表取締役社長 佐々和秀



(入社式)



(佐々社長 挨拶)



(入社式 記念撮影)